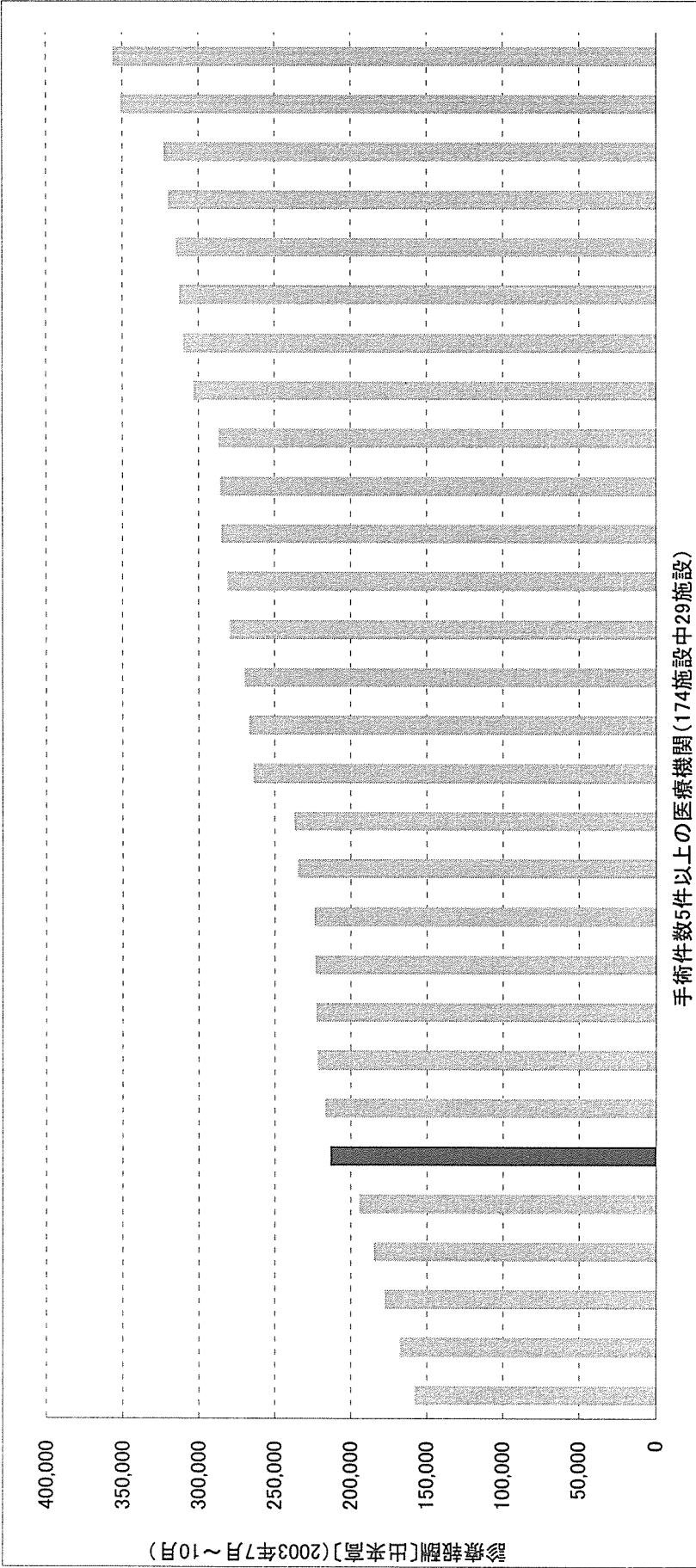


膵臓の悪性腫瘍に対し手術を施行した症例における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値 (N = 234)

解析対象DPC番号の範囲		0600703x06および0600703x07および0600407x11および0600703x12および0600407x13						パーセンタイル					
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95	
臓臓の悪性腫瘍	診療報酬〔出来高〕診療報酬〔出来高〕	258,001	54,870	157,935	356,111	171,691	183,493	221,500	266,827	303,046	320,265	339,552	
	特定機能病院(28施設)〔出来高換算総点数〕	259,593	55,191	157,935	356,111	171,190	182,770	222,300	268,278	304,745	320,567	340,958	
	その他の参加病院(1施設)〔出来高制度の総点数〕	213,424		213,424	213,424	213,424	213,424	213,424	213,424	213,424	213,424	213,424	



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(5件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。

特定機能病院

その他の参加病院

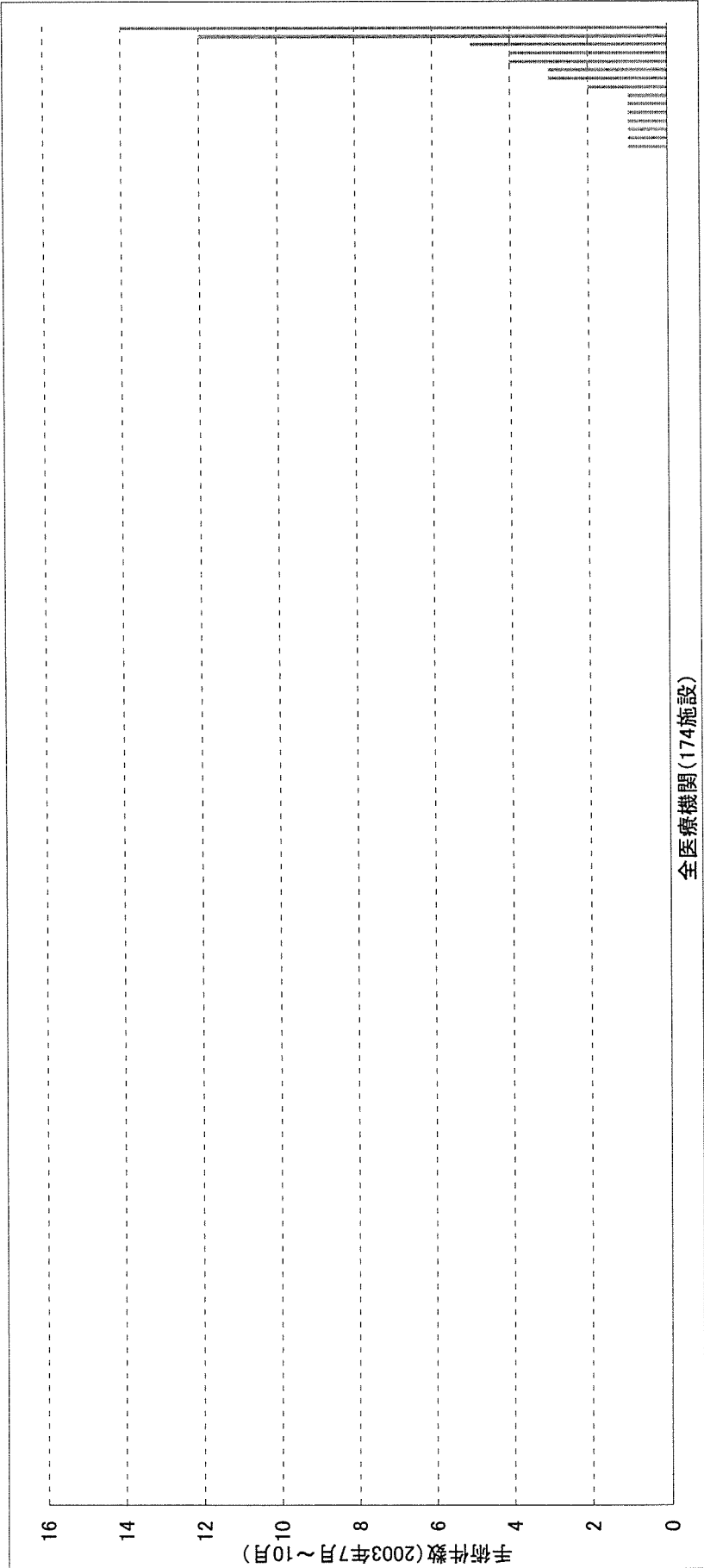
【コメント】

・膵臓の悪性腫瘍の一入院当たり診療報酬〔出来高〕は、特定機能病院の方が高い傾向にあった。

生体肝移植件数

解析対象DPC番号の範囲 060270x00および060275x00および060278x00および060300x00

分類名	解析内容	手術件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
							5	10	25	50	75	90	95
肝移植	生体肝移植件数	54	0.3	1.5	0	14	0	0	0	0	0	0	1



【図の説明】

■：肝移植の症例数

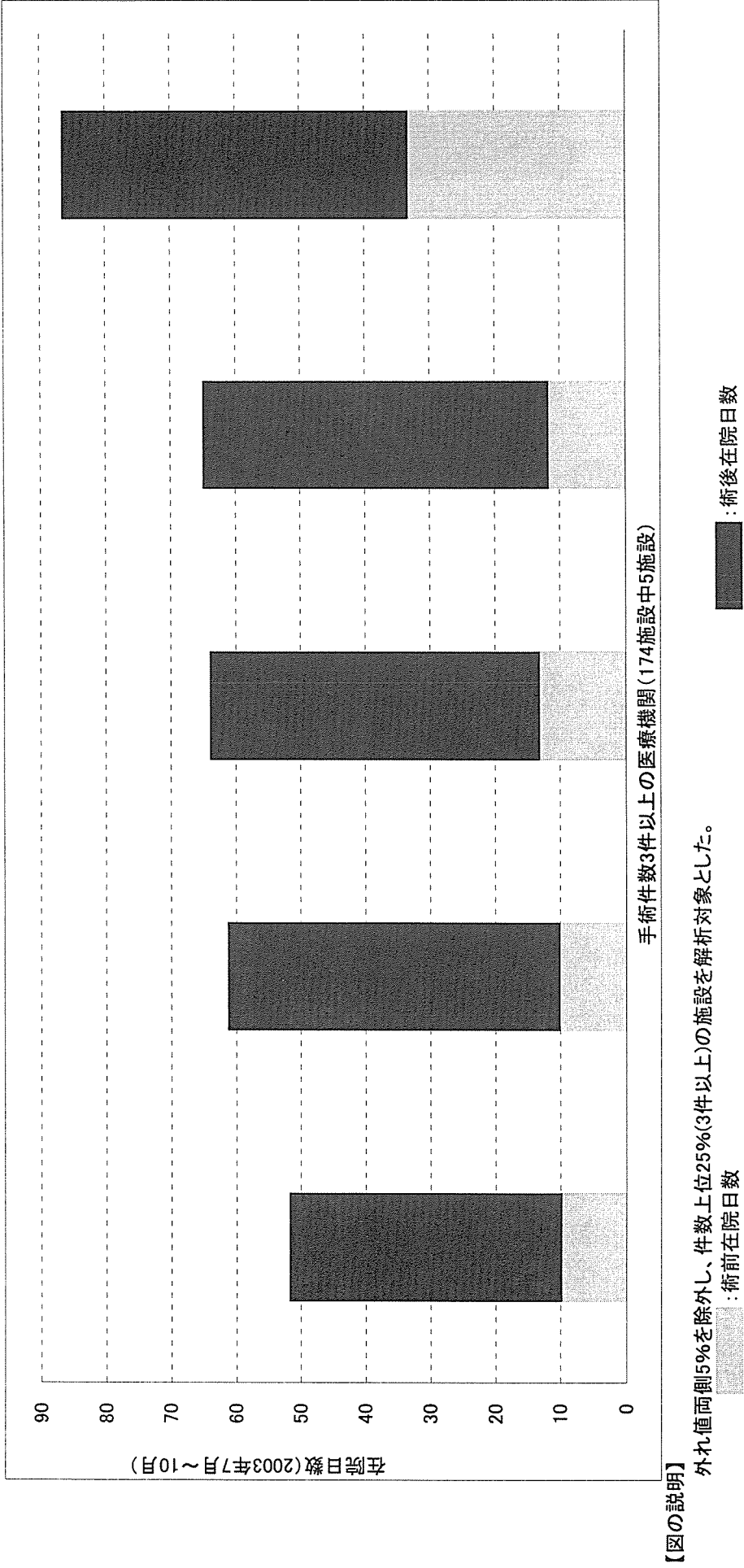
【コメント】

- ・肝移植の症例数1例以上の医療機関は15施設(全体の9%)において見られた。
- ・肝移植の症例はほとんどが特定機能病院で見られた。

肝移植における平均在院日数 (N = 36)

解析対象DPC番号の範囲 060270x00および060275x00および060278x00および060300x00

分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
						5	10	25	50	75	90	95
肝移植	在院日数	65.8	12.8	51.8	86.6	53.7	55.6	61.3	64.0	65.0	78.0	82.3
	術後在院日数	50.2	4.7	42.1	53.4	43.9	45.6	50.9	51.3	53.3	53.4	53.4
	術前在院日数	15.5	10.0	9.8	33.2	9.8	9.9	10.0	11.7	13.1	25.2	29.2



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(3件以上)の施設を解析対象とした。

：術前在院日数

：術後在院日数

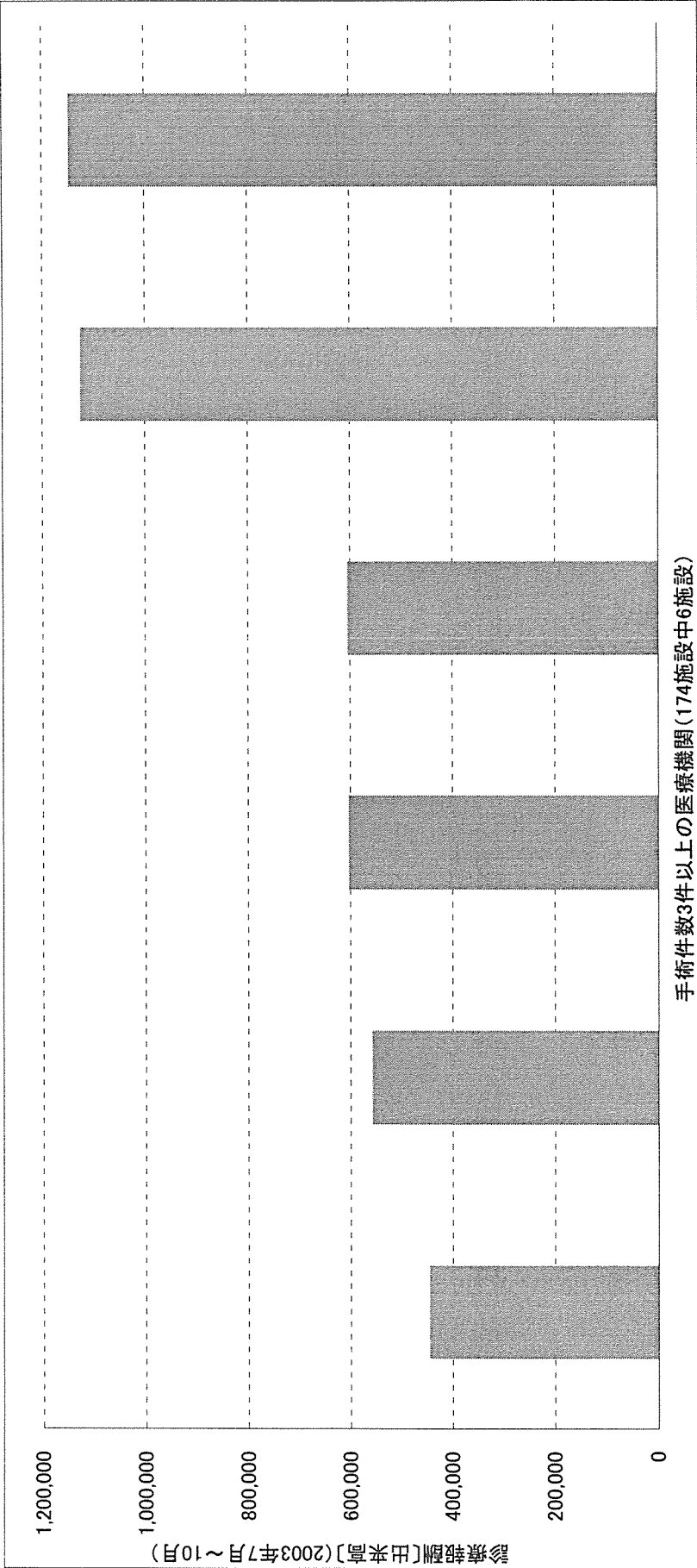
【コメント】

・肝移植の平均在院日数は、医療機関で1ヶ月近いバラツキが見られた。

肝移植における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値 (N = 36)

解析対象DPC番号の範囲 060270×00および060275×00および060278×00および060300×00

パーセンタイル												
060270x00および060275x00および060278x00および060300x00												
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
肝移植	診療報酬〔出来高〕診療報酬〔出来高〕	747,169	307,186	445,923	1,148,270	473,607	501,291	568,212	603,630	994,773	1,136,586	1,142,428
	特定機能病院(6施設)〔出来高換算総点数〕	747,169	307,186	445,923	1,148,270	473,607	501,291	568,212	603,630	994,773	1,136,586	1,142,428



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(3件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。

■: 特定機能病院

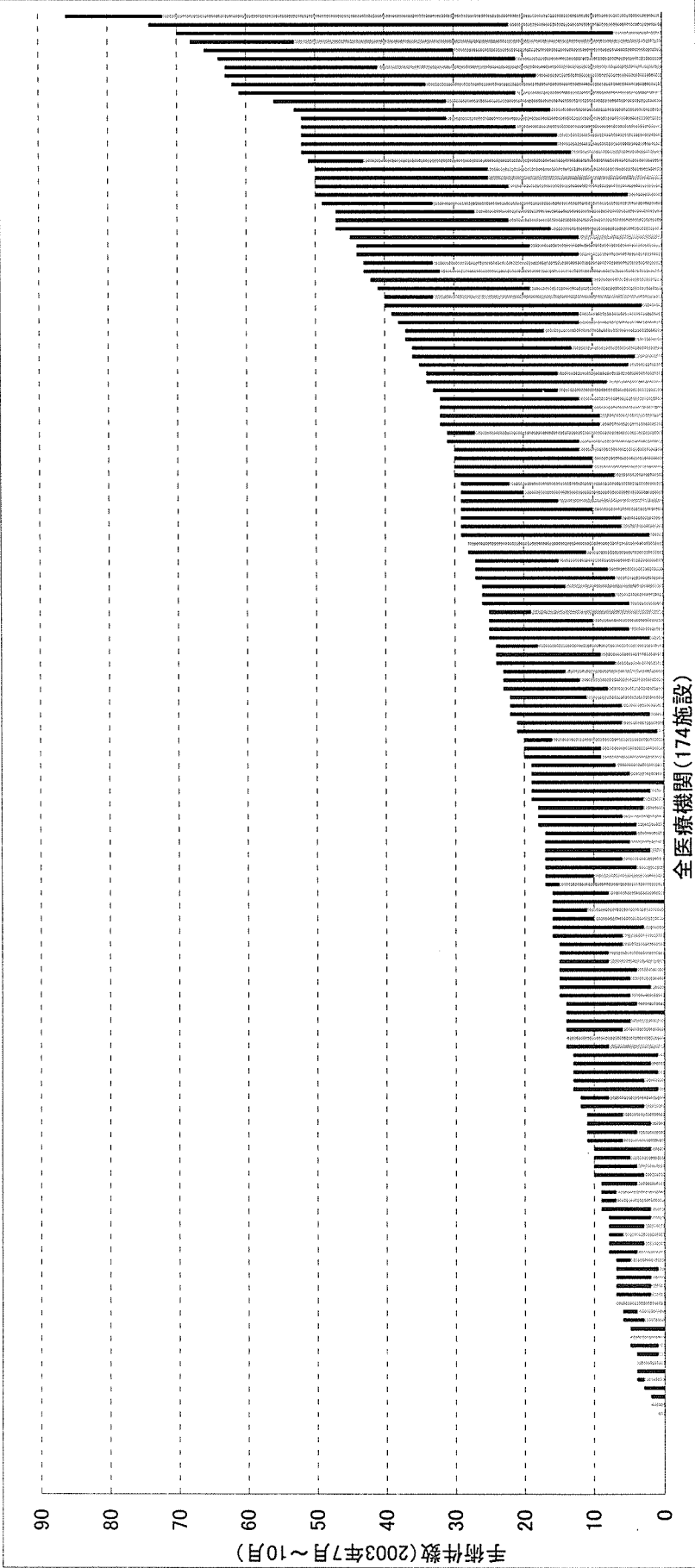
【コメント】

・肝移植の一入院当たり診療報酬〔出来高〕は、医療機関で大きなバラツキが見られた。

胆嚢摘出術の手術件数

解析対象DPC番号の範囲 開腹：060330x03, 060335x03, 060340x12 腹腔鏡：060330x04, 060335x04, 060340x11

分類名	解析内容	手術件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル							
							5	10	25	50	75	90	95	
胆嚢摘出術	入院件数	4,260	24.5	17.9	0	86	1	5	11	20	34	51	61	
	腹腔鏡下術件数	2,524	14.5	11.7	0	63	0	2	5	12	20	31	37	
	開腹術件数	1,736	10.0	10.7	0	72	0	1	3	7	14	22	31	



【図の説明】

：開腹術

：腹腔鏡

【DPC:0603303x03, 0603353x03, 0603403x12】

【DPC:0603303x04, 0603353x04, 0603403x11】

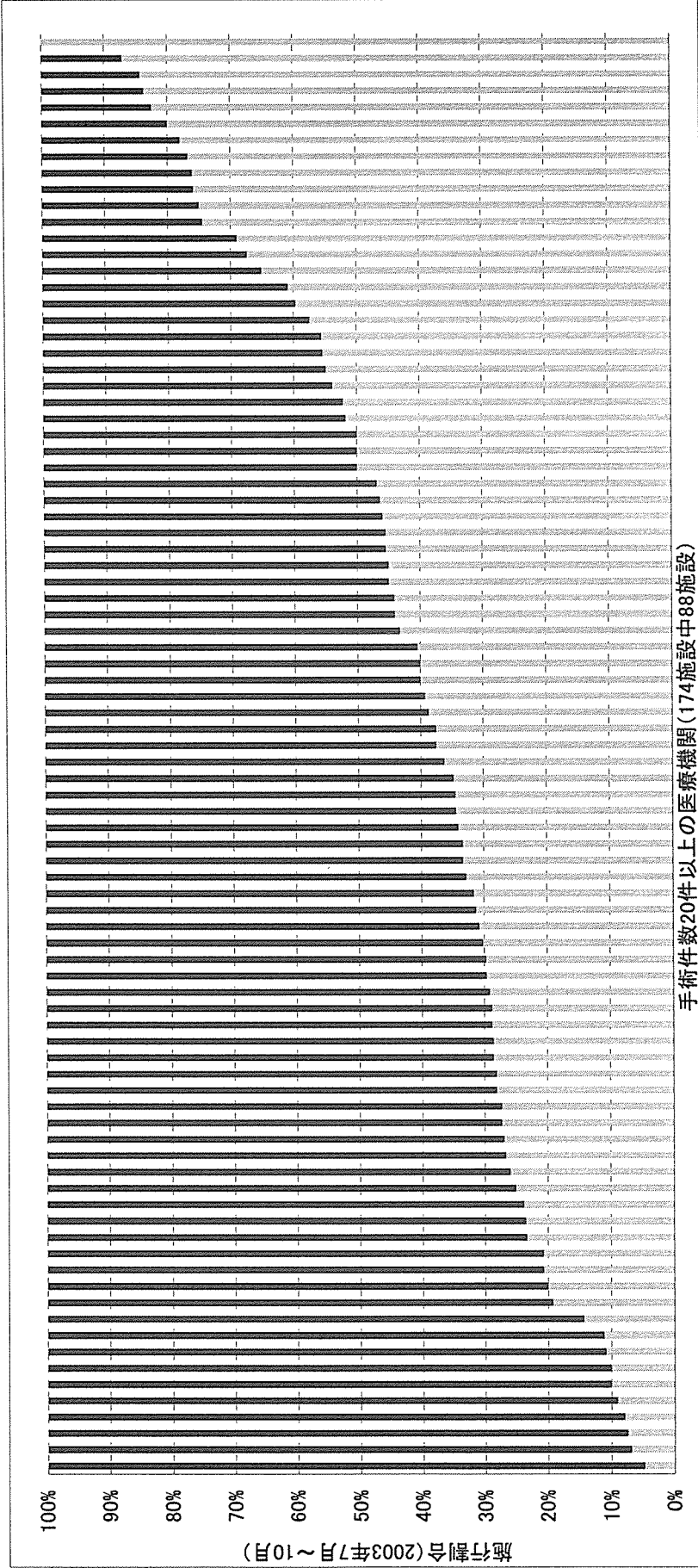
【コメント】

- 胆嚢摘出術の症例数1例以上の医療機関は165施設(全体の95%)において見られた。
- 胆嚢摘出術の症例が多い医療機関は、特定機能病院に多く見られた。

胆嚢摘出術の開腹・腹腔鏡施行割合 (N = 3,365)

解析対象DPC番号の範囲 開腹：060330x03, 060335x03, 060340x12 腹腔鏡：060330x04, 060335x04, 060340x11

解析対象DPC番号の範囲												
開腹：060330x03, 060335x03, 060340x12腹腔鏡：060330x04, 060335x04, 060340x11												
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
						5	10	25	50	75	90	95
胆嚢摘出術	胆嚢摘出術に占める腹腔鏡の施行割合	59%	22%	0%	95%	18%	24%	47%	63%	73%	87%	91%
	胆嚢摘出術に占める開腹術の施行割合	41%	22%	5%	100%	9%	13%	27%	37%	53%	76%	82%



【図の説明】

件数20件以上の施設を解析対象とした。

：開腹術

：腹腔鏡

【DPC:060330x03, 060335x03, 060340x12】

【DPC:060330x04, 060335x04, 060340x11】

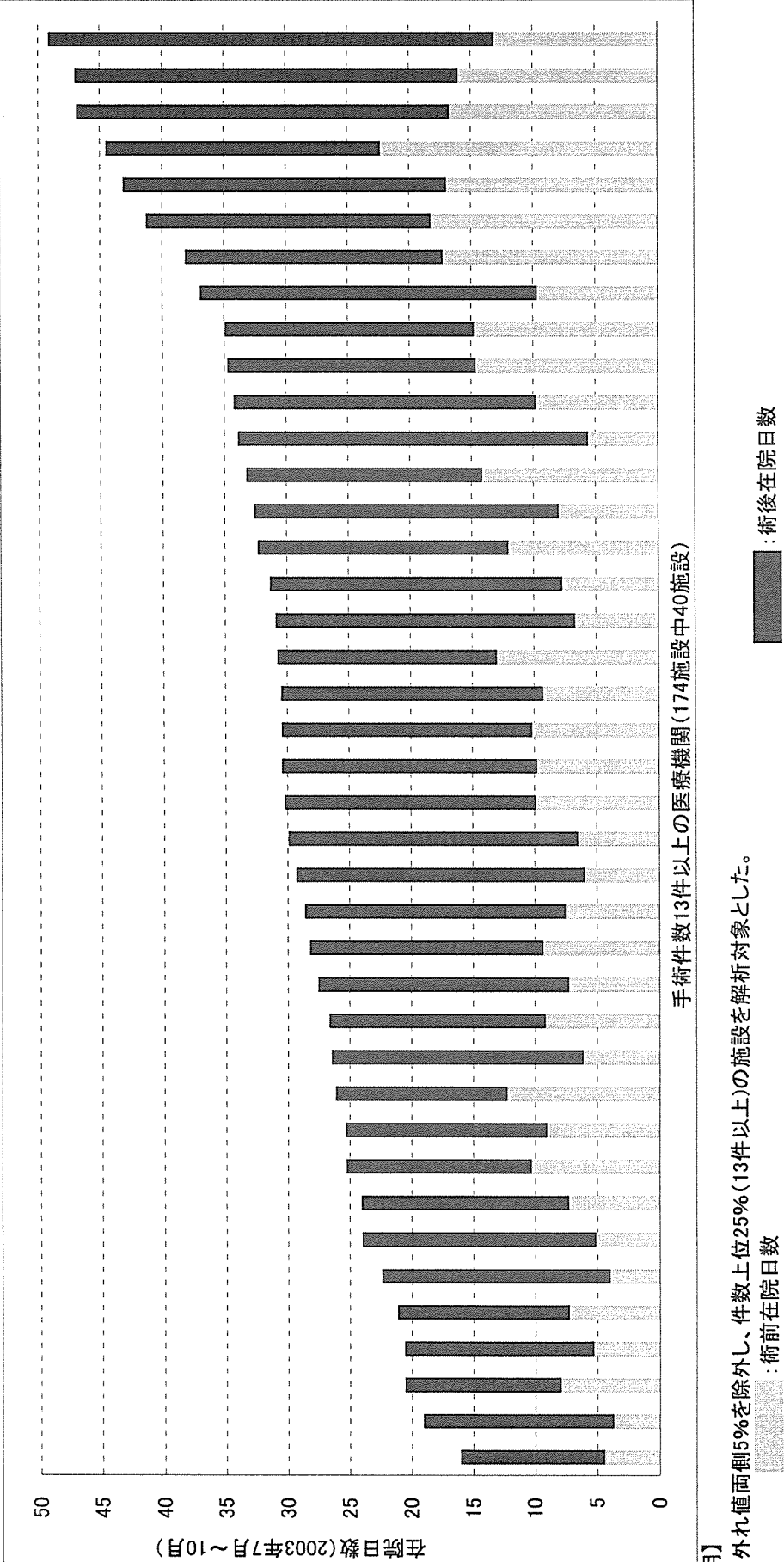
【コメント】

- ・全体としては、腹腔鏡下摘出術が約60%を占めていた。
- ・症例数と腹腔鏡手術割合には、相関が見られなかった。

開腹による胆嚢摘出術における平均在院日数(N = 982)

解析対象DPC番号の範囲 開腹: 060330x03, 060335x03, 060340x12 腹腔鏡: 060330x04, 060335x04, 060340x11

分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
						5	10	25	50	75	90	95
胆嚢摘出術	在院日数	31.0	7.9	16.1	49.2	20.5	21.1	25.9	30.4	34.4	43.3	46.9
	術後在院日数	20.9	5.1	11.7	36.1	13.8	14.9	17.7	20.3	23.5	27.4	30.2
	術前在院日数	10.1	4.4	3.7	22.3	4.4	5.3	7.1	9.3	13.0	16.8	17.3



【図の説明】 外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(13件以上)の施設を解析対象とした。

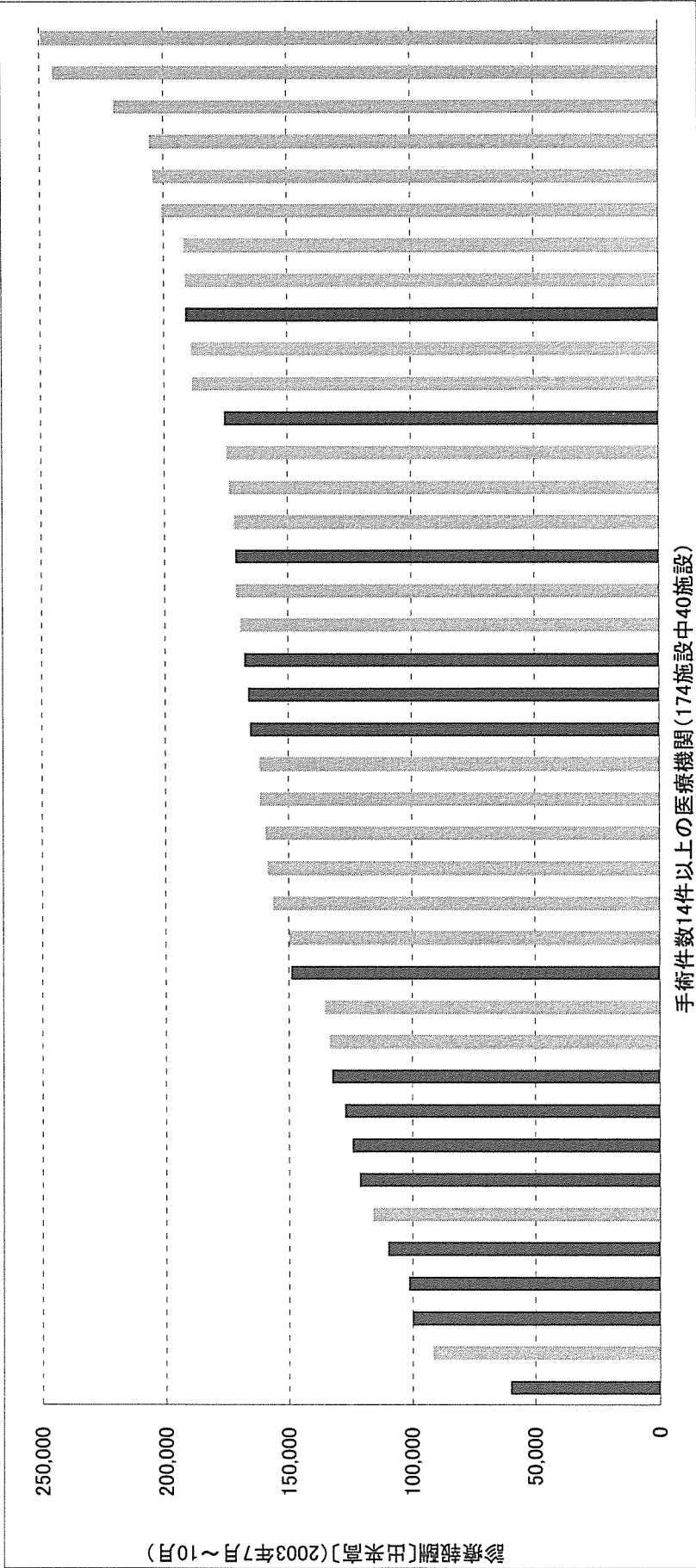
術前在院日数

術後在院日数

【コメント】 ・開腹術の平均在院日数は、腹腔鏡利用の平均在院日数と比べて有意に長かった。(12.3日v.s.8.22日、 $p<0.001$)

開腹による胆嚢摘出術における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値(N = 961)

解析対象DPC番号の範囲		開腹：060330x03, 060335x03, 060340x12腹腔鏡：060330x04, 060335x04, 060340x11											
分類名	解析内容		平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
	胆嚢摘出術		診療報酬〔出来高〕	診療報酬〔出来高〕	診療報酬〔出来高〕	診療報酬〔出来高〕	5	10	25	50	75	90	95
			特定機能病院〔出来高換算総点数〕	特定機能病院〔出来高換算総点数〕	特定機能病院〔出来高換算総点数〕	特定機能病院〔出来高換算総点数〕	99,653	109,203	133,212	165,904	188,736	204,308	221,048
			その他の参加病院〔出来高制度の総点数〕	その他の参加病院〔出来高制度の総点数〕	その他の参加病院〔出来高制度の総点数〕	その他の参加病院〔出来高制度の総点数〕	119,388	134,194	158,585	171,673	191,596	214,081	239,582
							88,090	100,637	115,808	132,661	167,082	173,884	180,315



【図の説明】 外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(14件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。
■：特定機能病院
□：その他の参加病院

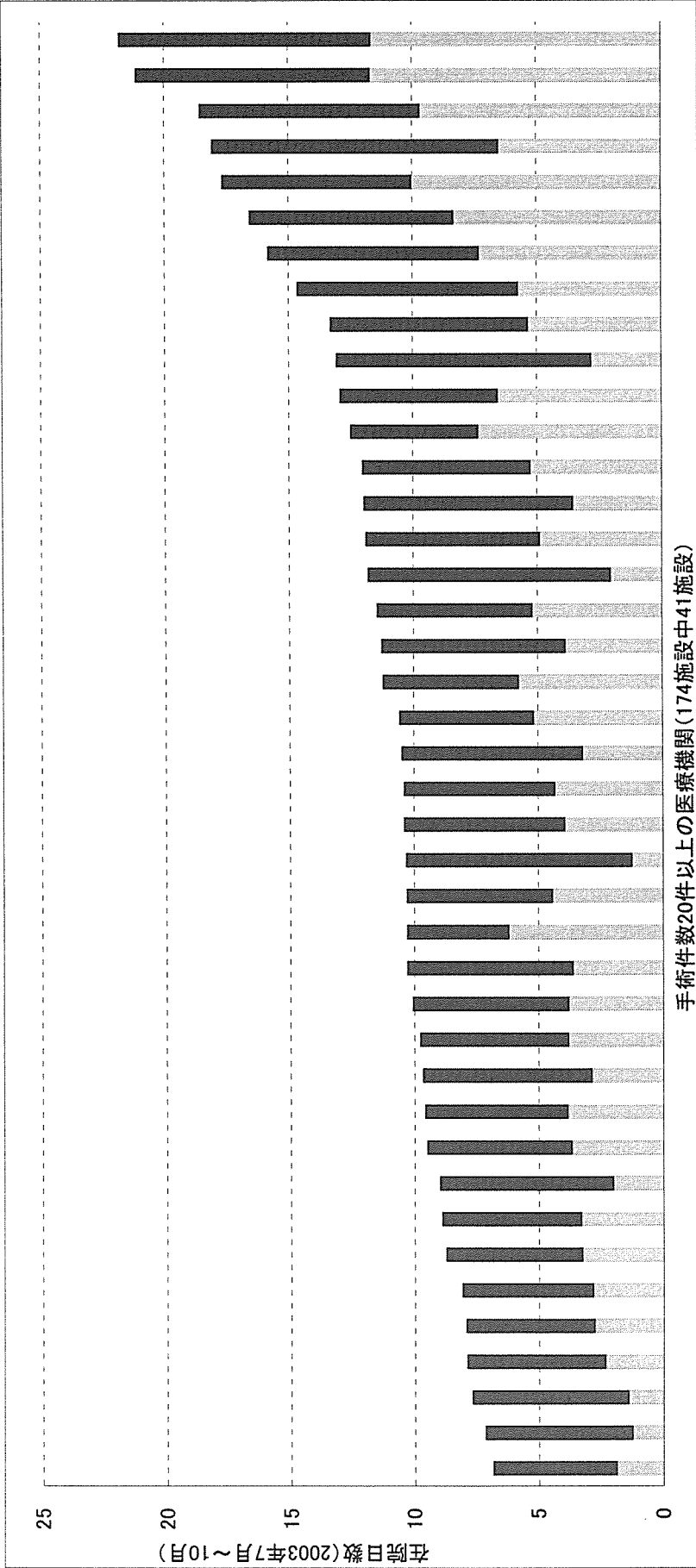
【コメント】

- 胆嚢摘出術の診療報酬〔出来高〕は、特定機能病院が高い傾向にあった。
- 開腹による胆嚢摘出術の診療報酬〔出来高〕には、5倍近いバリエーションが見られた。
- このバリエーションは、さまざまな疾患が含まれることによると考えられる。

腹腔鏡下術胆嚢摘出術における平均在院日数 (N = 1,166)

解析対象DPC番号の範囲 開腹：060330x03, 060335x03, 060340x12 腹腔鏡：060330x04, 060335x04, 060340x11

分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
胆嚢摘出術	在院日数	11.8	3.6	6.9	21.8	7.7	7.9	9.6	10.5	13.0	17.7	18.6
	術後在院日数	7.0	1.7	4.1	11.6	5.2	5.3	5.8	6.5	8.3	9.5	10.2
	術前在院日数	4.7	2.7	1.2	11.7	1.4	2.0	2.8	3.9	5.8	8.3	10.0



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数20件以上の施設を解析対象とした。

術前在院日数

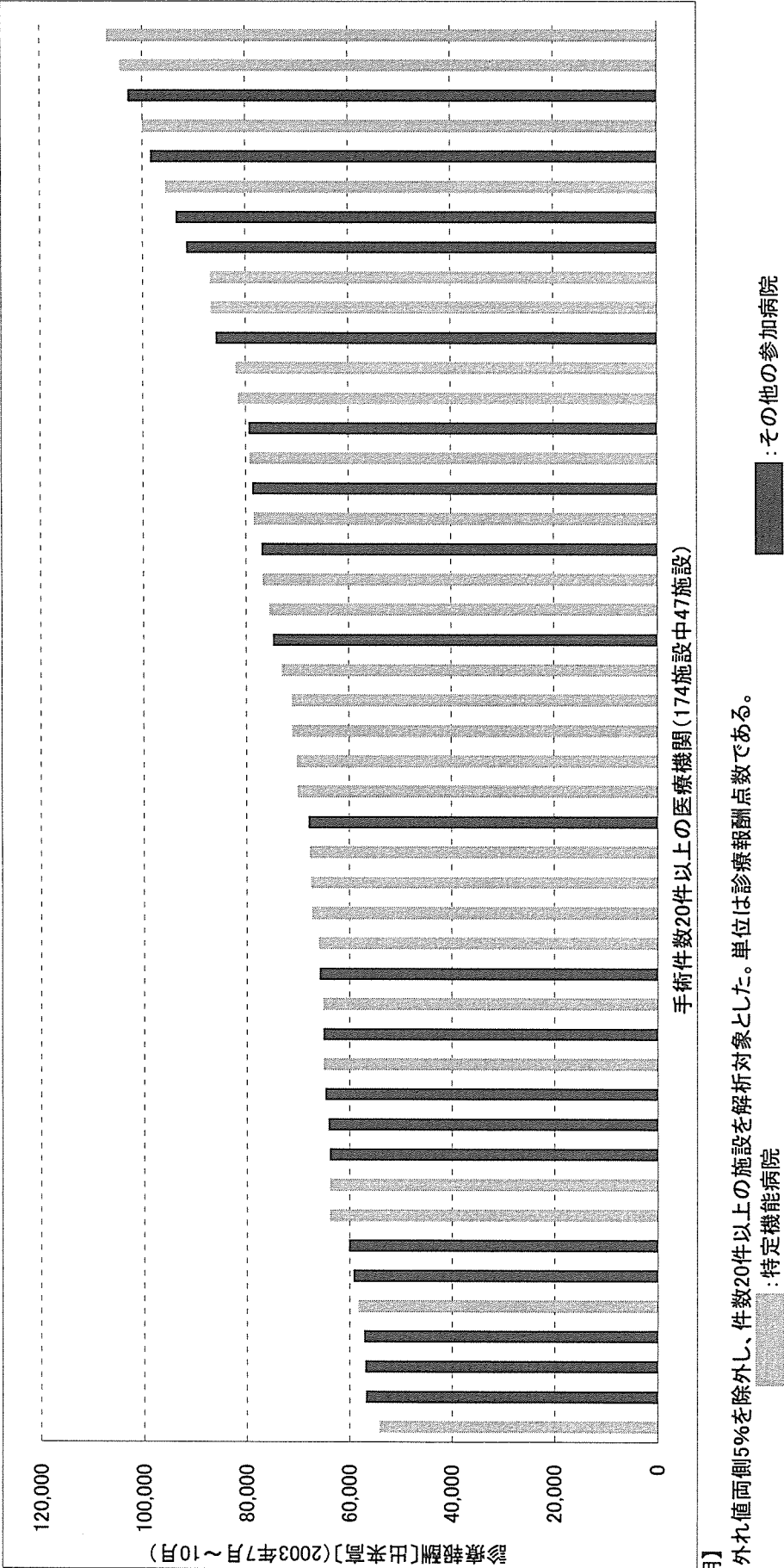
術後在院日数

【コメント】

・腹腔鏡利用の平均在院日数は、開腹術の平均在院日数と比べて有意に短かった。(8.22日v.s.12.3日、 $p<0.001$)

腹腔鏡下胆嚢摘出術における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値(N = 1,354)

解析対象DPC番号の範囲		開腹：060330x03, 060335x03, 060340x12腹腔鏡：060330x04, 060335x04, 060340x11										パーセンタイル				
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95				
胆嚢摘出術	診療報酬〔出来高〕診療報酬〔出来高〕	74,698	13,936	54,063	106,911	56,968	58,890	64,863	71,021	81,686	96,669	101,962				
	特定機能病院(27施設)〔出来高換算総点数〕	75,830	13,599	54,063	106,911	59,946	63,741	66,648	71,162	81,686	97,324	103,075				
	その他の参加病院(20施設)〔出来高制度の総点数〕	73,168	14,590	56,775	102,789	56,904	57,083	62,934	66,895	80,967	93,960	98,614				



【図の説明】

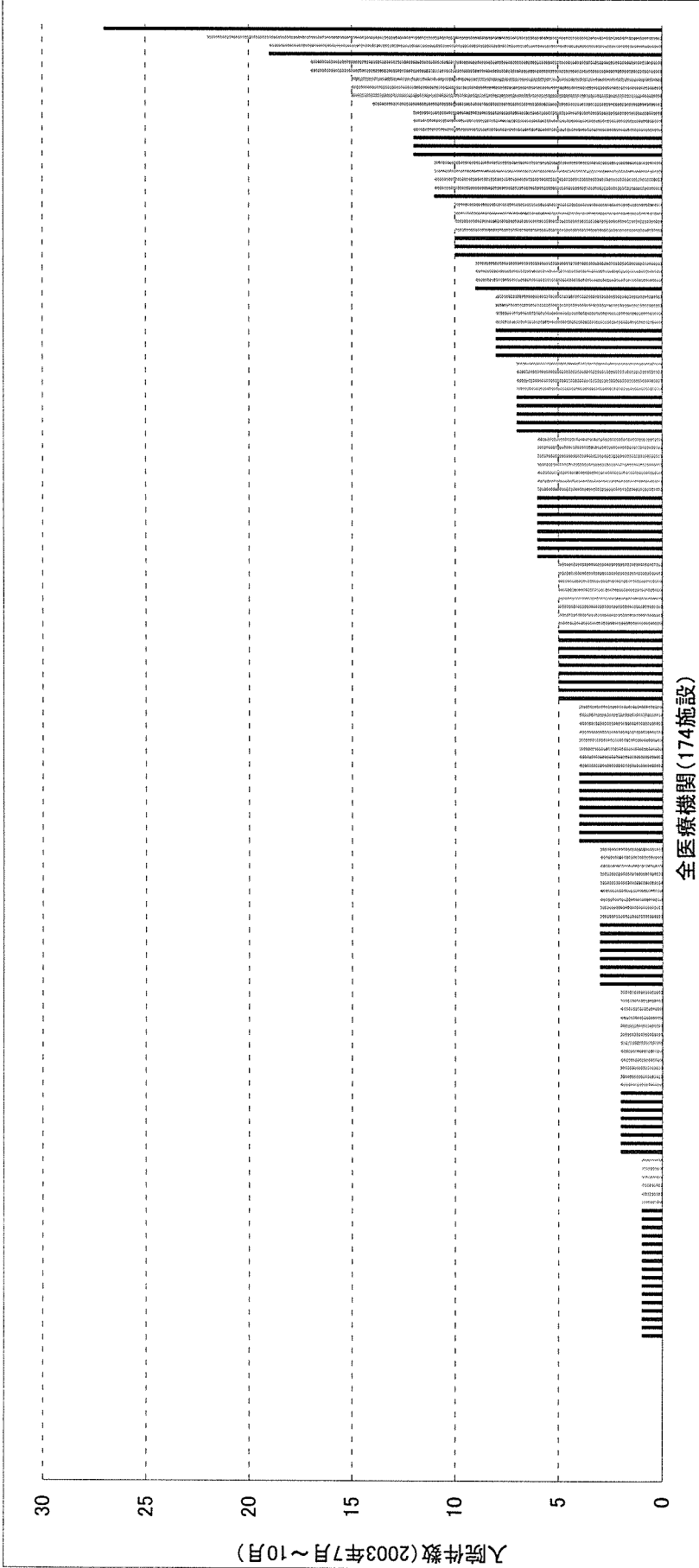
【コメント】

- ・胆嚢摘出術の診療報酬〔出来高〕は、特定病院とその他のその他の参加病院の間であまり差がなかった。
- ・腹腔鏡の診療報酬〔出来高〕は、開腹術の診療報酬〔出来高〕の約半分くらいであった。これは、在院日数の長さを考慮すると、開腹術の症例は重症患者が多く含まれていることが考えられる。

急性膵炎の入院件数

解析対象DPC番号の範囲 0603503

分類名	解析内容	入院件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
							5	10	25	50	75	90	95
急性膵炎	入院件数	896	5.1	4.6	0	27	0	1	2	4	7	11	14
	特定機能病院件数	512	6.2	4.7	0	22	1	2	3	5	9	12	15
	その他の参加病院件数	384	4.2	4.3	0	27	0	0	1	3	6	9	11



【図の説明】

特定機能病院

その他の参加病院

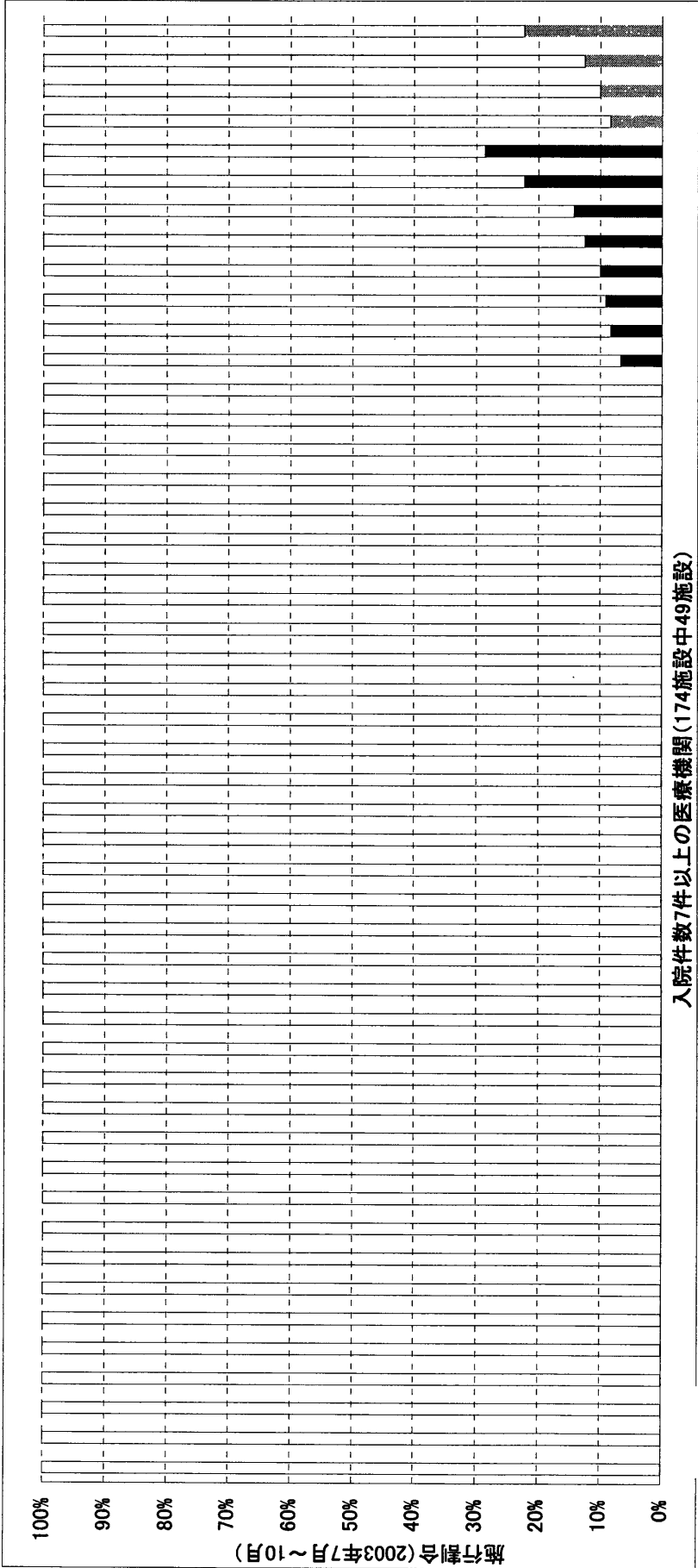
【コメント】

- 急性膵炎の手術数1件以上の医療機関は157施設(全体の90%)において見られた。
- 急性膵炎の手術数が多い医療機関は、特定機能病院に多く見られた。

急性膵炎の治療内訳(N = 133)

解析対象DPC番号の範囲 0603503

解析対象DPC番号の範囲　0603503													パーセンタイル											
分類名	解析内容		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95											
急性膵炎	入院件数		11.0	4.3	7	27	7	7	8	10	12	17	19											
	手術なし、およびその他の手術		97%	7%	71%	100%	81%	88%	100%	100%	100%	100%	100%											
	関連手術あり		2%	6%	0%	29%	0%	0%	0%	0%	0%	9%	14%											
	急性膵炎手術		1%	4%	0%	22%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	9%											



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(7件以上)の施設を解析対象とした。

急性膵炎手術

関連手術あり

手術なし、およびその他の手術

【DPC手術コード:05】

【DPC手術コード:96】

【DPC手術コード:97,99】

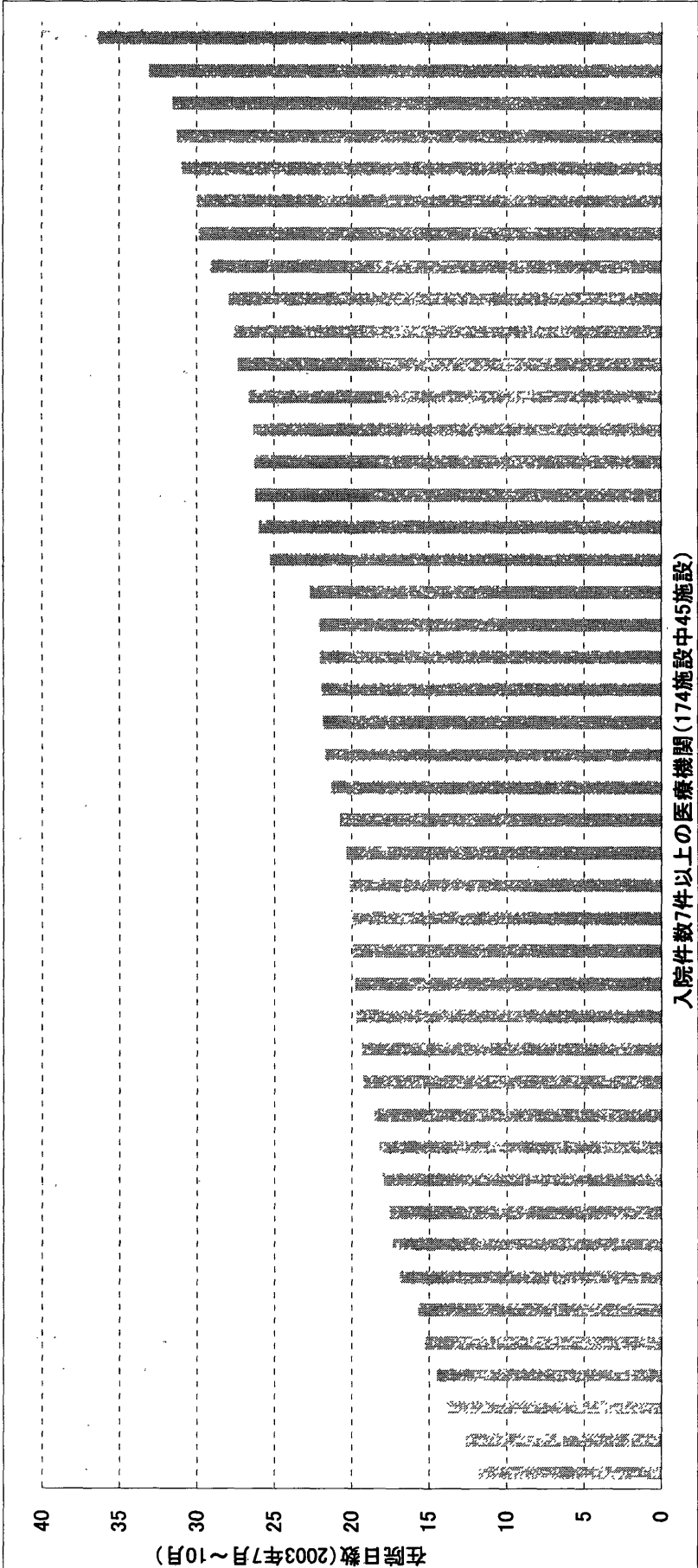
【コメント】

- 急性膵炎の治療に対する手術はごく一部の病院でのみ施行されていた。
- 手術を施行する医療施設は特定機能病院に多く見られた。

急性膵炎における平均在院日数(N = 494)

解析対象DPC番号の範囲 0603503

分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル							
						5	10	25	50	75	90	95	
急性膵炎	在院日数	22.6	5.8	11.8	36.4	14.0	15.4	18.5	21.7	26.7	30.6	31.5	



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(7件以上)の施設を解析対象とした。

：平均在院日数

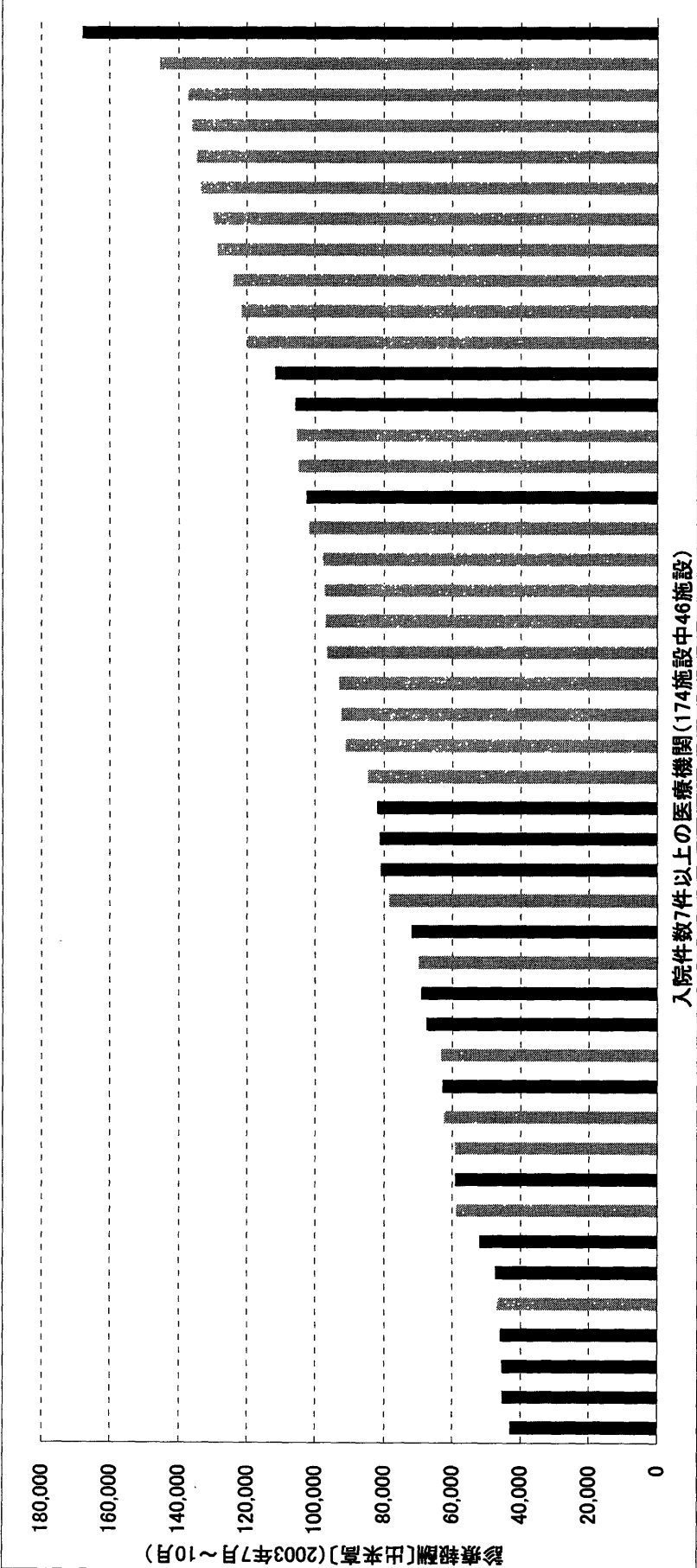
【コメント】

・急性膵炎における平均在院日数には、医療機関によってバラツキが見られた。

急性肺炎における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値(N = 498)

解析対象DPC番号の範囲 0603503

分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
急性肺炎	診療報酬〔出来高〕診療報酬〔出来高〕	90,227	31,830	42,886	167,882	45,518	47,072	62,852	91,828	110,152	133,999	136,881
	特定機能病院(28施設)〔出来高換算総点数〕	100,349	27,907	46,872	145,310	58,881	61,335	83,082	97,487	125,000	135,020	136,767
	その他の参加病院(18施設)〔出来高制度の総点数〕	74,483	31,839	42,886	167,882	44,999	45,402	48,432	68,190	81,778	107,499	120,065



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(7件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。

■:特定機能病院

■:その他の参加病院

【コメント】

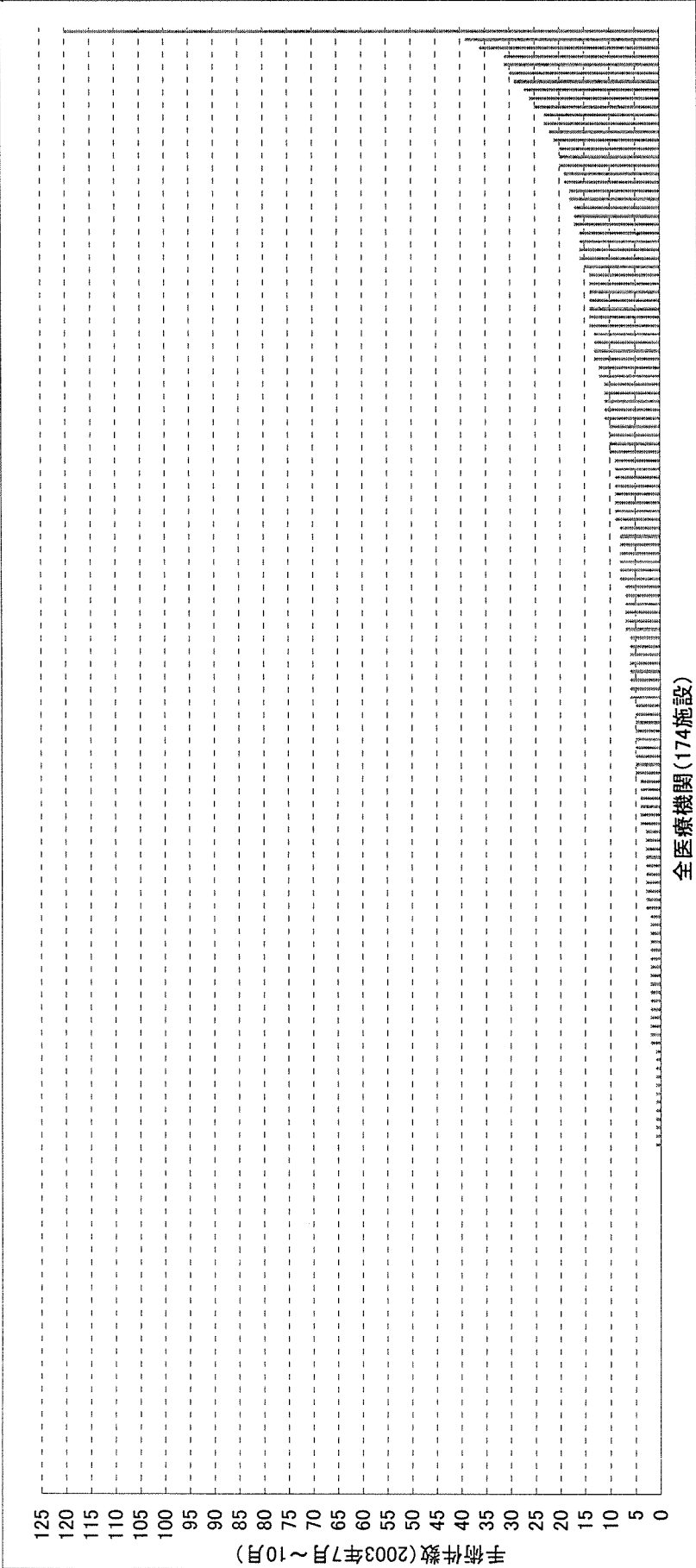
- 急性肺炎における診療報酬(出来高)は、特定機能病院の方が高い傾向にあった。
- 診療報酬(出来高)の高い施設では、手術が多く施行されていた。

MDC07

筋骨格系疾患

股関節症における人工関節置換術の施行件数

解析対象DPC番号の範囲		0702203x02		パーセンタイル										
分類名	解析内容		手術件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
股関節症(変形性を含む)	人工関節置換術件数		1,377	7.9	11.8	0	120	0	0	1	5	11	19	25



全医療機関(174施設)

【図の説明】

人工関節置換術[DPC手術コード:02]

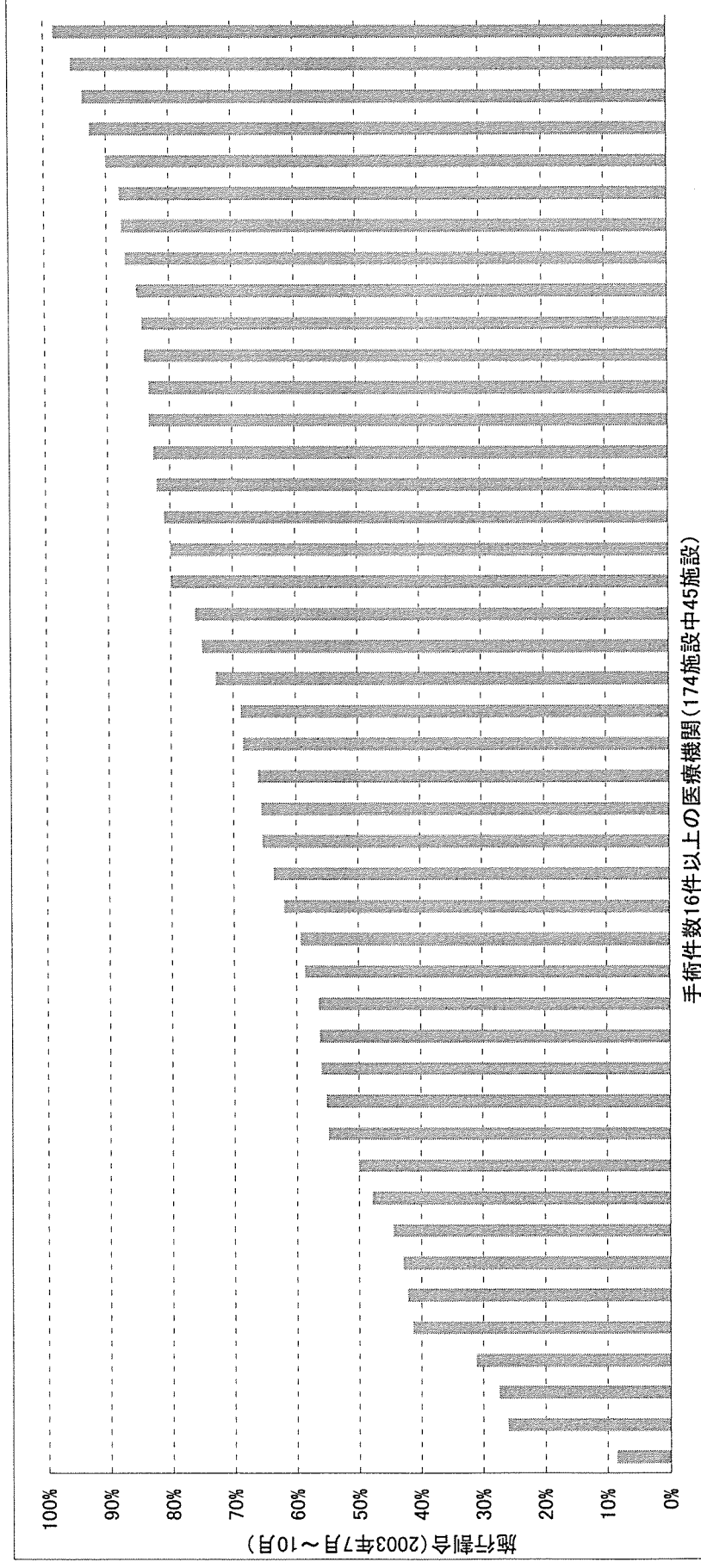
【コメント】

174施設中133施設(76%)において、股関節症例における人工関節置換術が4か月間で1件以上施行されていた。股関節症における人工関節置換術施行件数の中央値は5件であり、1ヶ月に1件程度の施行件数であった。しかし、1施設においては4か月間で120件もの手術件数が集中している状況が示された。

股関節症における人工関節置換術施行割合(N = 1,435)

解析対象DPC番号の範囲 0702203x02

分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
股関節症(変形性を含む)	人工関節置換術施行割合	67%	21%	9%	98%	28%	42%	55%	68%	83%	89%	94%



【図の説明】

手術件数上位25%の施設を解析対象(16件以上)とした。

:人工関節置換術[DPC手術コード:02]

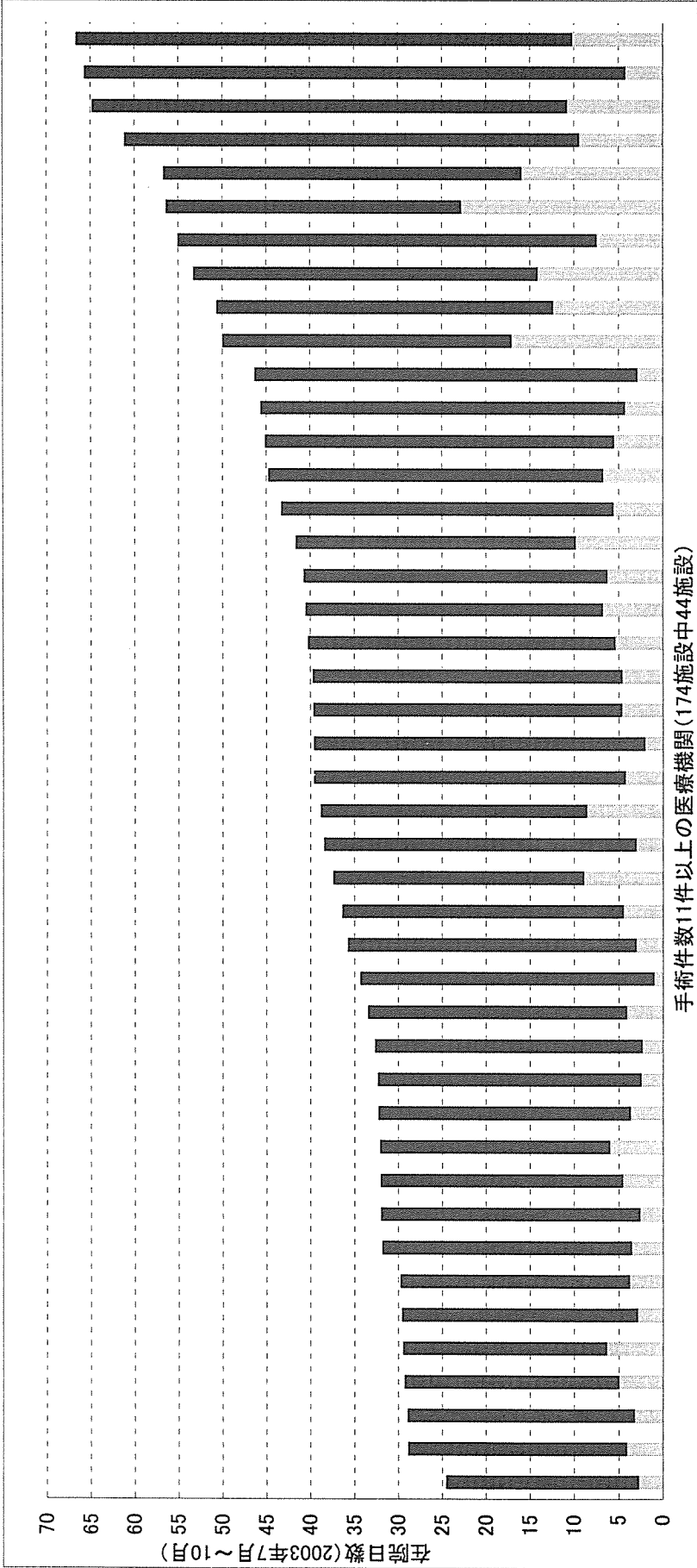
【添へ】

手術件数上位25%(16件以上)の施設を解析対象としたところ、解析対象施設は45施設であった。股関節症例における人工関節置換術の施行割合は、全体で67%であったが、最低9%から最高98%まで大きなバラツキがあることが示された。

股関節症人工関節置換術施行症例における平均在院日数(N = 846)

解析対象DPC番号の範囲 0702203×02

分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
股関節症(変形性を含む)における人工関節置換術施行症例	在院日数	41.1	10.9	24.5	66.6	29.0	29.5	32.3	39.6	45.8	56.6	64.3
	術後在院日数	34.8	8.9	21.8	61.5	24.4	25.8	28.6	33.5	38.2	46.4	53.7
	術前在院日数	6.3	4.5	1.0	22.7	2.3	2.6	3.4	4.6	7.7	11.9	15.6



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、手術件数上位25%の施設を解析対象(11件以上)とした。

術前在院日数

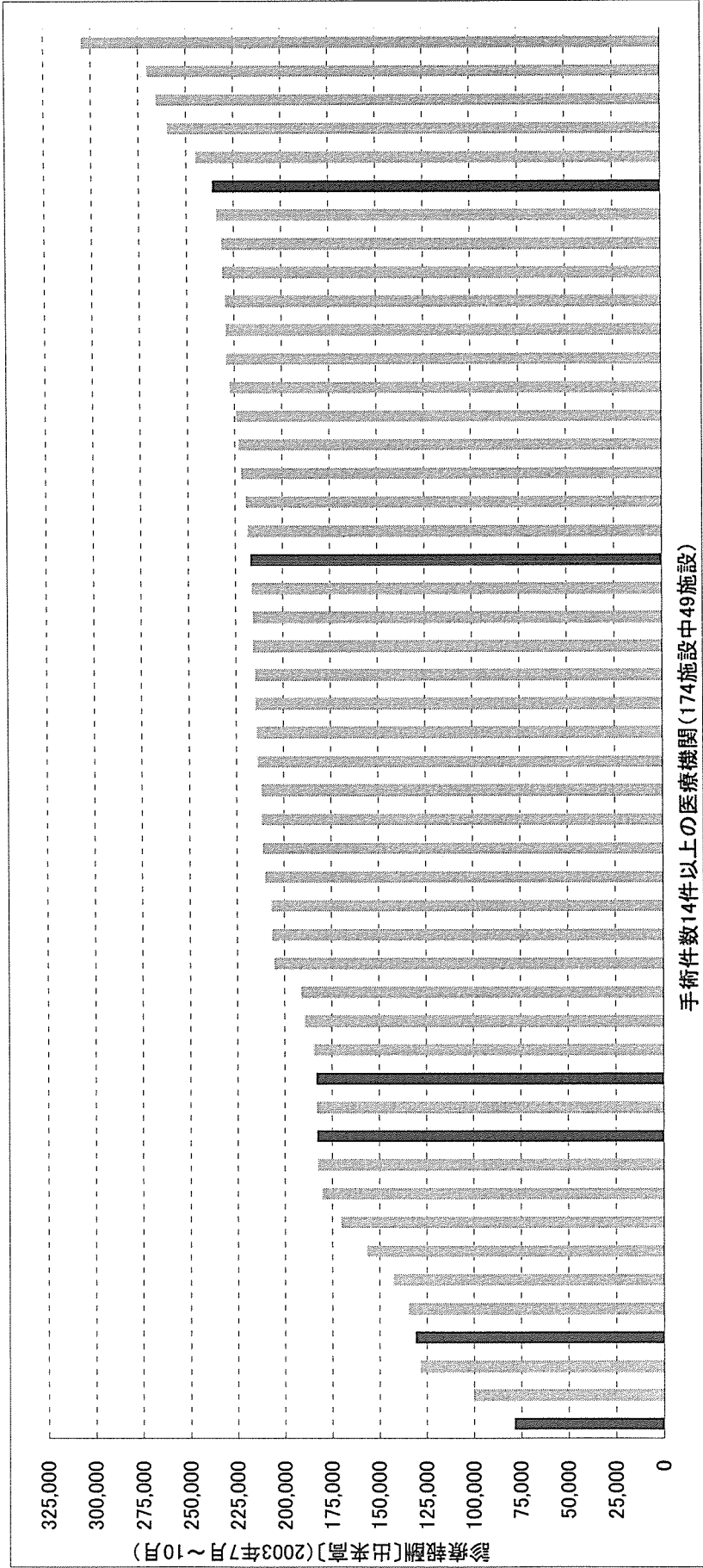
術後在院日数

【コメント】

全症例の97.5%以上2.5%未満を除外し、手術件数上位25%(11件以上)の施設を解析対象としたところ、解析対象施設は44施設であった。股関節症における人工関節置換術の術前在院日数は1日から22.7日と極めて大きなバラツキがみられた。また術後在院日数が最大61.5日まで及ぶなど全体的に長期入院の傾向にあった。

股関節症人工関節置換術施行症例における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値(N=1,413)

解析対象DPC番号の範囲		0702203x02											パーセンタイル				
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95					
股関節症(変形性を含む)	診療報酬[出来高]	204,167	41,897	78,690	304,572	129,416	140,971	183,370	214,273	227,316	237,899	263,047					
	特定機能病院(43施設)[出来高換算総点数]	208,724	37,852	100,412	304,572	135,444	159,292	190,141	214,535	228,313	242,617	264,768					
	その他の参加病院(6施設)[出来高制度の総点数]	171,511	57,949	78,690	236,184	91,738	104,787	143,893	183,146	208,605	226,601	231,392					



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、手術件数上位25%の施設を解析対象(14件以上)とした。単位は診療報酬点数である。
:特定機能病院
:その他の参加病院

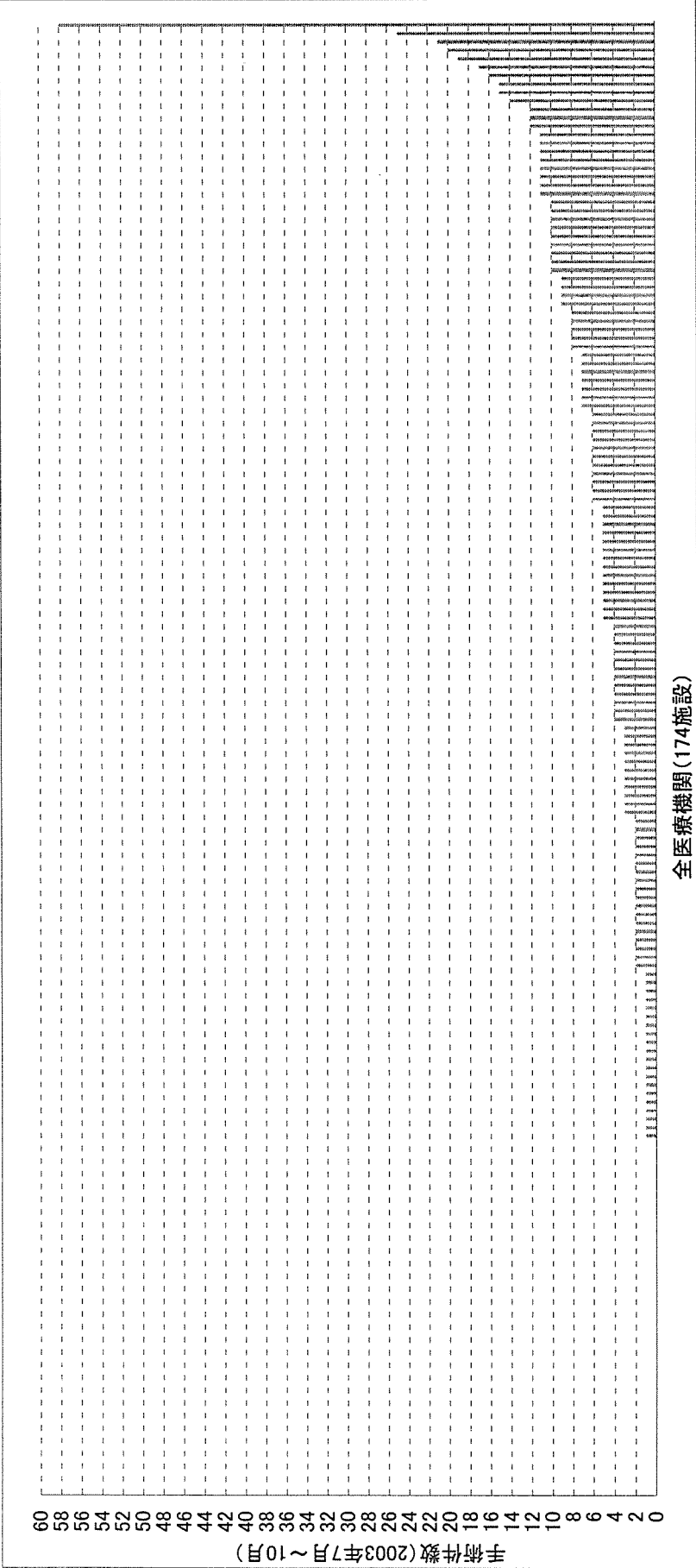
【コメント】

全症例の97.5%以上2.5%未満を除外し、手術件数上位25%(14件以上)の施設を解析対象としたところ、解析対象施設は49施設であった。股関節症人工関節置換術施行症例の一入院当たり診療報酬〔出来高〕は、中央値は約21万点で、バラツキの大きな分布となっていた。在院日数のバラツキが診療報酬〔出来高〕の結果とあった。

膝関節症における人工関節置換術の施行件数

解析対象DPC番号の範囲 0702303x02

分類名	解析内容	手術件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
							5	10	25	50	75	90	95
膝関節症(変形性を含む)	人工関節置換術件数	832	4.8	6.3	0	58	0	0	1	3	7	11	14



【図の説明】

：人工関節置換術[DPC手術コード:02 かつ Kコード:K082]

【コメント】

膝関節症症例に対し人工関節置換術が4か月間で1件以上施行された医療機関は174施設中134施設(77%)であった。膝関節症における人工関節置換術の施行件数の中央値は3件であり、股関節症におけるそれよりも2件少なかった。しかし、1施設が58件もの件数を集中的に行われている現状が示された。